

広
報

なすき

2025

秋号

9月30日発行



【今月の表紙】

八代市災害ボランティアセンターにて、当協議会職員のボランティア活動中のひとコマ。（関連記事3ページ）
※特別に許可を得て撮影しています。



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

令和6年度 事業報告及び収支決算概要

令和7年6月5日に理事会、6月23日に評議員会が開催され、
令和6年度の事業報告及び収支決算が承認されました。

事業報告

地域福祉活動計画に基づき、「共助の心で みんなで取り組む やさしいまち
あしきた」の実現に向けて、介護保険サービス、権利擁護、認知症支援、地域交
流(UDe-スポーツ・サロン活動)など多岐にわたる事業を展開しました。

①住民主体の地域福祉の推進

- 小地域福祉活動の推進
- 地域福祉コーディネートの実施

②地域福祉の担い手づくり

- 地域福祉活動推進員の育成
- ボランティア活動の理解とセンター機能の充実

③安心して暮らせる地域づくり

- 自立した生活の支援
- 災害時支援体制の整備

④地域福祉活動の基盤づくり

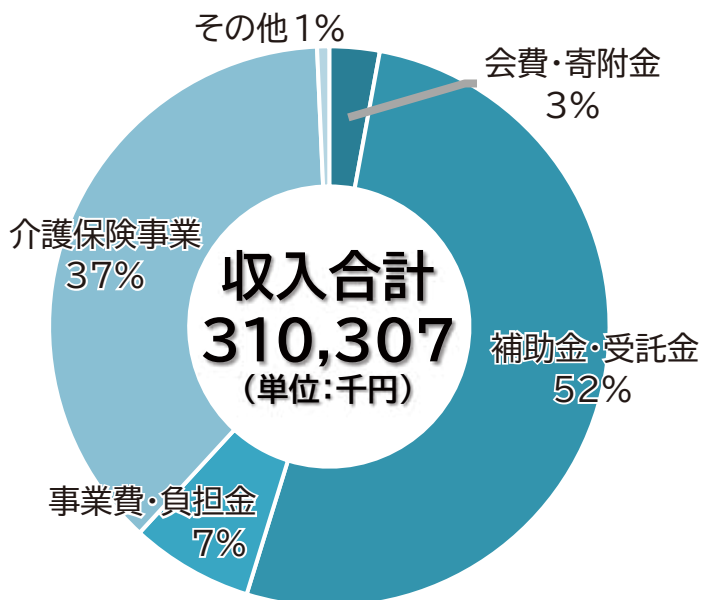
- 社協の機能・体制の強化
- 広報・啓発活動の推進

収支決算

収入

単位:千円

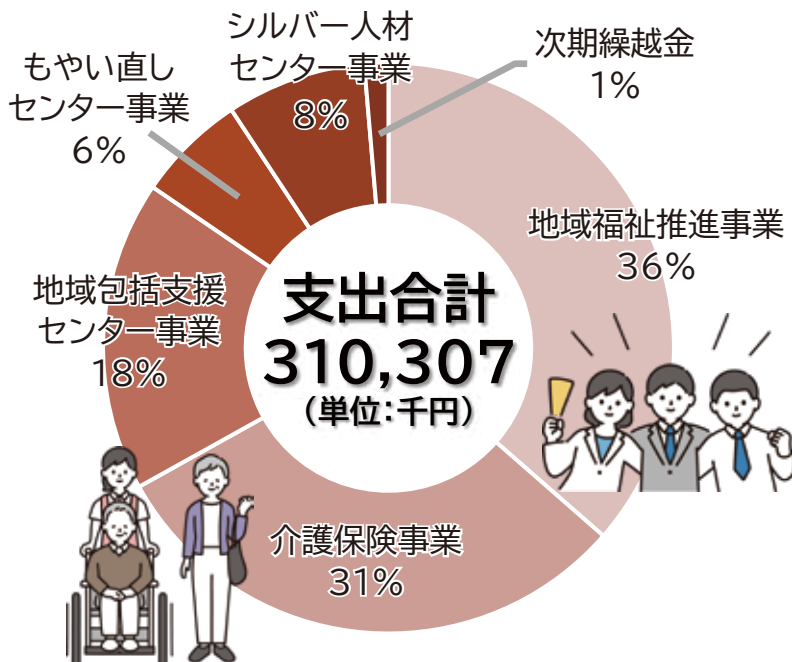
区 分	収支決算額
会費・寄附金	8,960
補助金・受託金	160,537
事業費・負担金	21,887
介護保険事業	115,946
その他	2,977
合 計	310,307



支出

単位:千円

区 分	収支決算額
地域福祉推進事業	113,981
介護保険事業	94,887
地域包括支援センター事業	55,073
もやい直しセンター事業	19,225
シルバー人材センター事業	24,503
支 出 計	307,669
次期繰越金	2,638
総 合 計	310,307



令和7年8月豪雨災害への支援

令和7年8月の豪雨災害により甚大な被害を受けた玉名市・宇城市・八代市・上天草市・氷川町へ、当協議会職員が災害ボランティアセンター運営支援に出向しました。

運営支援では、現地調査・調整・資材管理等の業務を通じて、被災された方々の生活再建を支える災害ボランティア活動の円滑な運営に現在も派遣しています。

芦北町は令和2年7月豪雨災害で数多くの支援を受けました。当時、『芦北・津奈木広域災害ボランティアセンター』には多くの方々が駆けつけてくださり、復旧への大きな力となりました。

今回はその「恩返し」の思いを胸に、協議会職員も被災地の力になりたいという気持ちで応援に入りました。

今後も、県社協を通じて災害時の相互支援体制を密にし、助け合いの輪を広げてまいります。

令和7年8月豪雨に伴う 災害ボランティアセンター設置市町

	災害ボランティアセンター
	通常ボランティアセンター

 運営支援  活動支援

災害ボランティアセンターでの運営支援
【令和7年8月18日～】



▲ボランティア活動の説明



▲ボランティアのマッチング



▲活動報告を受けている様子



▲夕方のミーティング



災害ボランティア活動支援



右:東 事務局次長(氷川町社協)
左:荒川 事務局長(芦北町社協)

▲馬場板金塗装工場様より
軽トラックの無償提供



自分の町を良くするしくみ。

運動期間

10月1日～翌年3月31日



赤い羽根共同募金にご協力ください！

寄せられた募金は、子どもから高齢者、障がいのある方等、地域で暮らす皆さまの福祉に幅広く活用されます。また、大規模な災害が起きた際の支援にも役立てられます。

皆さまのあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



▲詳しくはこちら

こんな活動に活用しています！



地域で使うイス等の助成



子どもふれあい教室



災害ボランティアセンター
運営職員派遣



募 金 活 動

令和6年度の芦北町実績額は、5,091,975円です。
戸別募金のほか、イベント等での募金活動も行っています。

【問い合わせ先】 芦北町共同募金委員会

☎：86-0294

金 婚夫婦お祝い！

9月10日に、第67回熊日金婚夫婦表彰式が行われ、38組へ当協議会からお祝いの記念品を贈呈いたしました。

金婚を迎えられた皆さまに敬意を表し、末永きご多幸をお祈りいたします。



夏 休み ～福祉体験学習～

町内の小学生から高校生を対象に、福祉施設での体験をとおり、福祉やボランティアに対する意識向上を図ることを目的に、夏休み期間中に「福祉体験学習」を開催しました。

本年度は45名の児童生徒が参加し、福祉施設9ヶ所のご協力により、充実した体験学習ができました。



昨年も参加し、
子どもたちの
成長を感じま
した。



利用者さんが笑顔で「ありがとう」と
言ってくださり、元気をもらえました。

認知症を正しく理解し、支え合う地域へ

～認知症サポーター養成講座～



7月21日に一般住民を対象とした「認知症サポーター養成講座」を開催し、7名の方が認知症サポーターになりました。



▲受講された方々

認知症の症状や予防、接し方などについて講義を通して、正しい理解を持ち、自分にできる支援などについて学びました。

地区や団体、学校・企業等で「認知症サポーター養成講座」の開催をご希望の場合は、お気軽にお問い合わせください。

～認知症講演会～

9月6日に高橋恵子氏を講師にお招きし、「認知症の理解と認知症の人を支える地域ケア」と題してご講演いただきました。

参加者からは、「“一人じゃなくてチーム皆で協力して“という話が良かった」等の感想が聞かれました。



▲有限会社せせらぎ
代表・高橋恵子氏



▲講演会の様子



▲質疑応答

～認知症の人と家族の会 たけのこ会～



認知症の人やその介護者が集い、介護をするうえでの出来事や悩みなどを気軽に話し、ホッと一息つける場です。

きずなの里にて毎月開催しています。

お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

地域包括支援センター

☎：86－2270

八幡荘デイサービスセンター



▲みんなで甘夏音頭♪



▲ボールすくいに挑戦



▲UDe-スポーツで交流

当センターで夏祭りを開催し、学童保育の子どもたちと利用者様が交流をしました。

ヨーヨー釣りや甘夏音頭、UDe-スポーツを通じて、世代を超えたふれあいの時間を過ごしました。

子どもたちの元気な声と利用者様の笑顔が会場いっぱいに広がり、心温まる夏の思い出となりました。

問い合わせ先

八幡荘デイサービスセンター

☎：87-0294

きずなの里デイサービスセンター



▲真剣に！楽しんでおられました

毎年恒例の「夏祭り」を開催し、魚釣りゲームや輪投げなど、懐かしさと楽しさが詰まった催しとなりました。

芦北高校の実習生も参加し、利用者様の笑顔が絶えない、にぎやかな一日でした。



▲夏祭りに参加される利用者様

問い合わせ先

きずなの里デイサービスセンター

☎：86-0412

香典返し

本協議会へ次の方々から社会福祉に役立てて欲しいと、心温まる寄付をいただきました。皆さまのご厚意に対しまして深く感謝申し上げますとともに、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

令和7年6月1日～令和7年8月末受付分 (敬称略)

【6月】

・岩本 勝広	八代市 (故岩本チエノ)	・宮尾美代子	八代市 (故橋本マツエ)
・大園 利博	神奈川県 (故大園 ヤメ)	・田中 早苗	(故田中 正司)
・倉本 一己	豊岡 (故倉本ハツエ)	・橋口 律子	豊岡 (故橋口 勉)
・小野田 素	神奈川県 (故小野田 稔)	・出野 昭治	人吉市 (故出野 強)
・宮嶋 良子	湯浦南 (故宮嶋晃治郎)	・藤井 ゆみ	芦北 (故木田ハル子)
・村中タツ子	花岡西 (故村中健治郎)	・市野 孝司	小田浦2 (故市野トシ子)
・唐帆さおり	湯浦北 (故唐帆 淳郎)	・鶴内フミ子	大尼田 (故鶴内 一徳)
・川上 俊子	田浦町4 (故山本 ヤエ)	・永野 博子	小田浦5 (故永野 博昭)
・岩田メイ子	田浦町2 (故岩田 次徳)	・村中サエ子	横居木 (故村中 宮喜)

【7月】

・福嶋 豊伸	乙千屋 (故松本 宮子)	・池松 重孝	古石北 (故池松タエコ)
・地方 純夫	大川内南 (故地方ヨシエ)	・溝上 渉	大野 (故溝上美津子)
・村井 久美	計石西 (故村井ヨシ子)	・吉川 誠一	福岡県 (故吉川 典子)
・川下 律子	波多島 (故川下 一行)		

【8月】

・緒方 光廣	沖 (故緒方 恵太)	・田平 次代	花岡東 (故田平トミエ)
・櫻井 優一	高岡北 (故櫻井 昌子)	・橋口 浩治	大野 (故橋口キミ子)
・中村智代美	鶴木山 (故中村 俊秀)	・石矢 宣敬	平生 (故石矢 敬寛)
・橋本 敏之	井牟田1 (故橋本ハツエ)		
・田中 敬一	小田浦2 (故田中フミエ)	・山田 澄博	小田浦4 (故山田ミヨ子)

令和7年8月豪雨義援金（熊本県） 受付中

令和7年8月10日から的大雨は、熊本県各地に多くの被害をもたらし、県内6市5町(熊本市、八代市、玉名市、上天草市、宇城市、天草市、美里町、玉東町、長洲町、甲佐町、氷川町)に、災害救助法が適用されました。

芦北町共同募金委員会では、この災害により被災された方々を支援することを目的に、義援金の募集を行っています。

< 受付期間 > 令和7年10月31日(金)まで

< 受付場所 > ・芦北町もやい直しセンター きずなの里
・田浦支所 八幡荘





芦北町 もやい 祭り

令和7年11月8日(土)
午前10時00分～午後2時00分
女島活力推進センターゆめもやい

芦北高校によるアマモの研究発表、
ステージイベントやバザーもあります

【主催】女島ふれあい実行委員会

参加者募集 /

令和7年度

生涯現役教室

- ❖ 日時 10月31日(金) 9時00分～11時30分
- ❖ 内容 音楽療法・ノルディックウォーキング体験
- ❖ 集合場所 もやい直しセンターきずなの里
- ❖ 参加費 無料
- ❖ 持参品 飲み物・タオル・帽子・上履き
- ❖ コース 湯浦川周辺(ゆまちはし・小桜橋)【距離2.7km】
- ❖ 申込締切 10月29日(水)



※定員(20名)になり次第締め切らせていただきます。
※ポールの長さ調整のため、申込時に身長を確認いたします。

申込・問い合わせ先

地域包括支援センター介護予防事業係
☎ : 86-2270